

令和6年度第3回札幌方面小樽警察署協議会議事概要

1 開催日時

令和7年2月17日（月）午後1時30分から午後3時20分まで

2 開催場所

小樽警察署 大会議室

3 出席者

(1) 協議会委員 9人（定員9人）

会 長 高 橋 幸 孝

副 会 長 福 原 圭 一、山 口 真三子

委 員 飯 田 博 美、小松田 哲 弘、松 本 京 子、
森 田 一 弘、松 田 有 未、石 岡 二 郎

（欠 席）

(2) 警察署員 6人

署 長 竹 内 哲

副 署 長 山 下 秀 昭

刑事・生活安全官 辻 昭 彦

地 域 ・ 交 通 官 佐 藤 広 之

警 務 課 長 川 村 雅 望

警務係長（庶務担当）

4 会長挨拶

令和6年度第3回の小樽警察署協議会を開催いたします。

お忙しいところお集まりいただいたこと、事前の御案内に対して様々な質疑、質問などをいただいたこと、感謝いたします。

なお、私は今回で任期満了となり、私が参加する最後の協議会となりますが、立場としてはあと数か月務めることとなりますので、よろしくお願いいたします。

本日も、委員の皆様から忌憚のない意見をいただき、ここ小樽市の安全安心を守るため、少しでも前に進めることができればと願っております。

5 署長挨拶

まずは、当署の昨年の犯罪等の概況について申し上げます。

犯罪発生件数ですが、刑法犯認知件数は昨年より増加しました。

なかでも、特殊詐欺、SNS型投資・ロマンス詐欺は、小樽警察署で受理している

ものだけで被害額が1億5000万円を越えました。

また、交通死亡事故は6件6名の発生があり、一方で、人身交通事故の発生件数自体は減少しました。

こういった事件・事故のほか、小樽警察署では様々な事案に触れており、怪我のともなわない交通事故、警察相談、男女間・夫婦間のトラブル、落とし物の取扱いなど、その業務は多岐にわたります。

なかでも落とし物は、観光地ということもあり、他署と比較しても非常に多くの件数の取扱いがあります。

今回、令和6年度の最後の協議会ということで、前回同様、委員の皆様方から闊達な意見をいただければ幸いです。

6 業務概況説明

(1) 令和6年犯罪情勢（刑事・生活安全官）

ア 令和6年の小樽警察署管内における刑法犯発生状況

イ SNS型投資詐欺、SNS型ロマンス詐欺、旧来からの特殊詐欺の発生件数と被害額

ウ 特殊詐欺防止に向けた各種対策

(2) 交通事故の概況説明（地域・交通官）

ア 令和6年の小樽警察署における人身事故発生状況

イ 令和6年発生 of 交通死亡事故（6件）の概要

7 前回協議会での質疑に対する説明

(1) 傷害致死事件の報道

（質疑の内容）

小樽市内で発生した小学生の虐待に関する事件に関し、被疑者が「義母」と表現され、まるで、義母は皆愛情が足りないかのように感じられる。単に「母親」とできないか。

（説明～副署長）

警察では、被疑者を逮捕する事件を取り扱った場合は報道発表を行っているが、「被疑者」として発表しており、関係性の表現は、各報道機関が判断している。

(2) 横断歩道の増設

（質疑の内容）

死亡事故の起きた天神から奥沢にかけてお年寄りが歩いているのをよく見るが、横断歩道が少なく危険と感じている。国道5号線がある入船地区についても同様のことを感じている。

（説明～地域・交通官）

ア 信号機・横断歩道設置基準の説明

イ 入船地区の現状について検討

- ・ 主要国道5号線上であり、交通の円滑も確保する必要がある。
- ・ 現場確認などを実施したところ、現状において、100メートルから230メートル間隔で信号機が設置されており、設置状況に問題はない。

ウ 天神地区の現状について検討

- ・ 現場確認などを実施したところ、概ね250メートル間隔で押しボタン信号機や横断歩道が設置されている。
- ・ 学校やバス停付近に上記信号、横断歩道が設置されていることから、現状で十分である。

エ まとめ

乱横断する歩行者をなくし交通死亡事故を抑止するため、引き続き安全講習や安全教育等により乱横断防止対策を講じて事故防止に努める。

8 事前質疑に対する説明

(1) JR駅構内の歩行者対策

(委員) 梁川商店街は時間規制の歩行者専用道路であるが、地元でも知らない人が多い。廃止か存続か商店街で意見が割れており、話が進まないのので、警察から介入し、話を前に進められないか。

(警察) 当署でも把握しているが、梁川商店街として交通規制を望むのか解除するのかの意向が重要であり、本協議会での回答はいたしかねる。

(2) 海外旅行者による迷惑行為

(委員) 新聞記事で、船見坂において安全とマナー遵守を呼びかける記事を見たが、堺町メルヘン交差点でも信号無視や車道への飛び出しがある。対策は可能か。

(警察) 2月10日に、警察など関係団体により対策会議を実施しており、市内の観光地における外国人のマナー違反、危険防止対策についての協議が行われた。

今後、対策の主体は小樽市が講じることとなるので、協議会の推移を見ていただきたい。

9 匿名・流動型犯罪グループによる「闇バイト」対策

(1) 北海道の「闇バイト」事件

(2) 「闇バイト」緊急対策

(3) 匿名・流動型犯罪グループとは

(4) 「闇バイト」の危険性

(5) 小樽署の「闇バイト」対策

- ・ 管内の学校に対する非行防止教室
- ・ 新入学保護者説明会における注意喚起
- ・ 商業施設における広報・啓発活動
- ・ 小樽街頭放送を活用した呼びかけ
- ・ 警察署玄関にデジタルサイネージ（電子公告画面）を設置し注意喚起
- ・ 自動販売機の電子掲示板による広報

(6) 動画視聴

【帯広警察署作成】落語家「三遊亭好楽」氏による演目「闇バイトは犯罪」

10 ディスカッションタイム

11 協議会からの提言（協議事項）

(1) 駐車違反の手続き

（委員）ステッカーを貼られた後の手続きを知りたい。

（警察）次回協議会にて回答します。

(2) 闇バイトの啓発活動

（委員）闇バイトの子供向け啓発活動の実施状況を知りたい。

（警察）次回協議会で回答します。

(3) 逆走車両対策

（委員）小樽市内の一方通行路における逆走車への対策について聞きたい。

（警察）次回協議会で回答します。

(4) 歩行者用信号機の表示方法の変更

（委員）青、青点滅、赤と変わるが、もっとわかりやすい表示方法に変えることはできないか。

（警察）次回協議会で回答します。

12 次回の開催予定

6月頃を予定

令和 年 月 日
議長

令和 年 月 日
委員